

令和 2 年 2 月 1 7 日招集

第 1 回小坂町議会（定例会）

発 言 通 告 書

発言順	議席番号	氏 名	発言の種別	出 席 要 求 者
1	10	小笠原憲昭	一 般 質 問	町 長
(発言の要旨)		(発言の内容)		
1. 国道・県道・町道の改良について		1. 狹隘箇所、カーブの改良はどのように計画されているのか。		
		2. 廃線鉄道の踏切は現状のままで良いのか。		
2. 高齢者福祉について		1. 在宅福祉サービスの現状について。		
		2. 老人ホームの利用状況について。		

発言順	議席番号	氏 名	発言の種別	出 席 要 求 者
2	1	鹿兒島 巖	一 般 質 問	町長・教育委員会の教育長
(発言の要旨)		(発言の内容)		
1. 新型コロナウイルスへの対応について		1. 近年、SARSやMERSと呼ばれる新型コロナウイルスによる感染症が全世界規模で拡散しているが、現在コロナウイルスを病原体とする新型肺炎がその様態となっているところである。 町民の命と暮らしを守る立場で、町としてこういったウイルス性疾患への対応についてどう考えるか。あらたな視点での対応を早急に検討すべきと考えるがどうか。		
2. 災害ゴミ受け入れについて		1. 災害ゴミ受け入れに関連して、町環境審議会で1月末に搬出元自治体などへ出向いて調査してきたと聞くが、その結果はどうであったか。調査結果をふくめ、今後の受け入れ計画などについて、町民への説明の場を持つべきと考えるがどうか。		
3. 会計年度任用職員採用にかかわって		1. 新年度での会計年度任用職員の採用試験が行われたが一律の試験方式がなじまない職種があったのではないかと募集方法、試験方式に問題はなかったか。		
4. 介護保険にかかわって		1. 新年度は制度の見直し・改定が行われるが、予定される改定によって利用者負担の強化と介護事業者の経営悪化が懸念されると考える。 利用者負担の軽減、介護事業者への支援策など、町として対策が必要と考えるがどうか。		

発言順	議席番号	氏 名	発言の種別	出 席 要 求 者
3	8	成 田 直 人	一 般 質 問	町長・教育委員会教育長
(発言の要旨) 1. 会計年度任用職員制度について 2. 健康寿命の延伸について 3. 保険者機能強化推進交付金の取組みについて		(発言の内容) 1. 新年度における会計年度任用職員の採用について、令和元年度と令和二年度の比較できる資料「各課に配属される人数及び賃金」を提出いただき答弁を求めます。 2. 会計年度任用職員制度移行について、該当する職員への説明により納得は得られているのか。 日本は、急速に高齢化が進んでおり、総人口に占める65歳以上の高齢者の割合が世界1位となっている。一方、健康寿命との乖離が指摘されており、平均寿命が男性81.25歳、女性87.32歳であるのに対し、健康寿命は約10年短い現状にあると認識している。そこで、 1. 当町において65～74歳と、75歳以上で要支援・要介護とされた人の割合は。 2. 厚生労働省は加齢に伴い筋力や心身の活力が衰え、介護が必要になる一歩手前の「フレイル（虚弱）」の人を把握するため、新年度より75歳以上の後期高齢者を対象にした新たな健診を導入すると聞くが、その概要は。 3. 健診後の取組が重要と考えるが、検診結果の活用方法は。 4. 未受診者への対応はどのようになっているか。 (かかりつけ医や地域の通いの場等でフレイル健診を実施する考えは。) 5. フレイル対策や重傷化予防等の取組みを進めていく上で、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施が必要と思うが、今後の課題と方向性は。 国は平成29年の介護保険法の改正により保険者機能強化推進交付金制度を創設し、平成30年度から自治体への交付を開始した。令和2年度の国の対応は令和元年の200億円から400億円の交付を決定していると聞いているが交付の条件として、都道府県・市町村において、認知症予防や要介護度の維持・改善に向けた取組み		

発言順	議席番号	氏 名	発言の種別	出 席 要 求 者
3	8	成 田 直 人	一 般 質 問	町 長・教育委員会の教育長
(発言の要旨)		(発言の内容) を、積極的に行った実績を数値化して評価し、決定するものとしている。そこで質問です。 1. 保険者機能強化推進交付金制度（介護保険における自治体への財政的インセンティブ）について平成30年度における町の実態は。 また令和元年度での取組みは、平成30年度と比較しどのように推移しているか。 2. 平成30年度の当該交付金の総額はどのような状況にあるか。 3. 取組み内容のひとつに、「リハビリ職等と連携して効果的な介護予防を実施」とあるが、町の具体的な取組み状況は。		

発言順	議席番号	氏 名	発言の種別	出 席 要 求 者
4	3	本 田 佳 子	一 般 質 問	町 長
(発言の要旨)		(発言の内容)		
1. 新築・改築中における仮住まい住宅について		1. 町では町民が自宅を新築・改築している期間、仮住まいができる住宅はあるのか。 2. 町でそのような相談があった際、どのような対応をされていたか。 3. 町で行っている空き家バンクに登録されている空き家等を利用することは可能か。		
2. 再生可能エネルギーについて		1. 小坂町で可能である小水力発電についての進捗状況はどうなっているか。 2. 小水力発電以外に可能なものは考えられないか。		